



市川白猿口上全

ハシラキ

特 別  
子 13  
5097



2805

2805



大鵬乃ほまをさ九万重れ外ふをびるべ  
 ちる玉に評判天比の間ふ軍く九世裏に  
 大戲場山川江河の大仕掛お日月此能火  
 尖れあは幕より重賢乃実真跡ま  
 海皇始皇の公家恵つり西施楊を死のゆゑ  
 あまふ去宗武帝れぬまらる降ありそ年々  
 歳々趣向圖かび今古ひらき見物の

叙

狂

市川白猿口上全  
いりうん しろくまんとくろく ぜん

哥入

旧巻 1963 75









わがしは毎三十一日侍入で暮上りていり  
千代女は接してはるがらん華一ふんがあし  
よろりのまじりたまはまぶるおきまのや  
まふらわりの毎三十一日侍入でいりて  
きしむるあつりのあよあつりてお南  
まふまのいりてあつりてあつりてあ  
なふぬそつりていりてあつりてあ  
あよろすまはねたしりていりてあ

侍たまはまぶるあつりてあつりてあ  
まふらわりの毎三十一日侍入でいりて  
きしむるあつりのあよあつりてお南  
まふまのいりてあつりてあつりてあ  
なふぬそつりていりてあつりてあ  
あよろすまはねたしりていりてあ









七  
 多くは天の御心遣はせしむるに  
 しくはれどとあはれまされば又  
 心遣はせしむるに  
 多くは天の御心遣はせしむるに  
 しくはれどとあはれまされば又  
 心遣はせしむるに  
 多くは天の御心遣はせしむるに  
 しくはれどとあはれまされば又  
 心遣はせしむるに

いりもおおやうぬ久しものぞおざり  
ますし只今うよと六三圍ちかのしほとわ  
よむせう参やきやうあはやうあひらり  
指また一首のしほのあはれ  
上まやうあやうもあざりまやう

「本よのて何はぐもがく」

あはれあがといねあはまの  
目ならむら

あなへ *muste* *den* *in* *Wuhan* *the*  
しうね *muste* *den* *in* *Wuhan* *the*  
あなへ *muste* *den* *in* *Wuhan* *the*  
あなへ *muste* *den* *in* *Wuhan* *the*  
あなへ *muste* *den* *in* *Wuhan* *the*  
あなへ *muste* *den* *in* *Wuhan* *the*  
あなへ *muste* *den* *in* *Wuhan* *the*  
あなへ *muste* *den* *in* *Wuhan* *the*  
あなへ *muste* *den* *in* *Wuhan* *the*  
あなへ *muste* *den* *in* *Wuhan* *the*





「此の心もあやうきあひの親交  
 けりゆふのそとをさうはな  
 秋のけりゆふのそとをさうはな  
 せんがうとくさるあやせ  
 月もさうけと今そとあがりの  
 けりゆふのそとをさうはな  
 けりゆふのそとをさうはな  
 せんがうとくさるあやせ

「此の心もあやうきあひの親交  
 けりゆふのそとをさうはな  
 秋のけりゆふのそとをさうはな  
 せんがうとくさるあやせ  
 月もさうけと今そとあがりの  
 けりゆふのそとをさうはな  
 けりゆふのそとをさうはな  
 せんがうとくさるあやせ



ましきあがも田や徳の辰火こまの  
 こまのこまのこまのこまのこまの  
 去るこまのこまのこまのこまのこまの  
 鬼のこまのこまのこまのこまのこまの

右同旬三十日ノカマシ

Handwritten mark or characters at the top of the left page.

Handwritten mark or characters at the bottom of the left page.



